

ppm 以下).

(5) ヒ素 本品 2.0 g をとり, 第 3 法により検液を調製し, 装置 B を用いる方法により試験を行う (1 ppm 以下).

(6) 還元性物質 本品の水溶液 (1 → 20) 5 mL にフェーリング試液 5 mL を加え, 2 分間煮沸するとき, 赤褐色の沈殿を生じない.

乾燥減量 0.5 % 以下 (1 g, 105 °C, 4 時間).

強熱残分 0.10 % 以下 (1 g).

定量法 本品を乾燥し, その約 0.4 g を精密に量り, 水 25 mL に溶かし, 0.1 mol/L 塩酸で滴定する (指示薬: メチルレッド試液 2 滴).

0.1 mol/L 塩酸 1 mL = 19.521 mg C₇H₁₇NO₅

貯法 容器 気密容器.

メチルセルロース

Methylcellulose

本品はセルロースのメチルエーテルである. 本品を乾燥したものは定量するとき, メトキシ基 (-OCH₃: 31.03) 26.0 ~ 33.0 % を含む.

本品はその動粘度を平方ミリメートル毎秒 (mm²/s) の単位で表示する.

性状 本品は白色~帯黄白色の粉末又は粒で, においはないか, 又はわずかに特異なおいがあり, 味はない.

本品はエタノール (99.5), アセトン又はジエチルエーテルにほとんど溶けない.

本品に水を加えるとき, 膨潤し, 澄明又はわずかに混濁した粘稠性のある液となる.

確認試験

(1) 本品 1 g に熱湯 100 mL を加え, かき混ぜながら室温まで冷却し, 試料溶液とする. 試料溶液 5 mL にアントロン試液を穏やかに加えるとき, 境界面は青色~青緑色を呈する.

(2) (1) で得た試料溶液 0.1 mL に薄めた硫酸 (9 → 10) 9 mL を加えて振り混ぜ, 水浴中で正確に 3 分間加熱した後, 直ちに氷水浴中で冷却し, ニンヒドリン試液 0.6 mL を注意して加えて振り混ぜ, 25 °C で放置するとき, 液は紅色を呈し, 更に 100 分間放置後も紫色に変化しない.

(3) 本品 5 mg を小試験管にとり, 25 % 含水過酸化ベンゾイルのアセトン溶液 (1 → 10) 2 滴を加え, 水浴上で蒸発乾固し, 下端にクロモトロープ酸試液を付けたガラス棒をその小試験管にコルク栓で固定し, 125 °C の浴中で 5 ~ 6 分間加熱するとき, クロモトロープ酸試液は赤紫色を呈する.

(4) (1) で得た試料溶液を水浴中で加熱するとき, 白濁又は白色の沈殿を生じ, 冷却するとき, 白濁又は沈殿は消失する.

粘度 本品の換算した乾燥物 2.000 g に対応する量を正確に量り, 85 °C の水 98 mL を加え, かき混ぜ機を用いて 10 分間かき混ぜる. 更に 40 分間かき混ぜながら氷水中で試料を溶かした後, 水を加えて 100.0 g とし, 必要ならば遠心分離して泡を除き, 20 °C で粘度測定法第 1 法により試験を行うとき, 表示単位の 80 ~ 120 % である.

pH 本品 1.0 g に熱湯 100 mL を加え, 振り混ぜて懸濁し, 冷却した液の pH は 5.0 ~ 8.0 である.

純度試験

(1) 溶状 本品 0.5 g に熱湯 20 mL を加え, 水浴上で加熱しながらよくかき混ぜて分散させる. 5 °C に冷却した後, 水を加えて 50 mL とし, ネスラー管に入れ, 液の濁度を側方から観察するとき, 次の比較液より濃くない.

比較液: 0.005 mol/L 硫酸 2.0 mL に希塩酸 1 mL, 水 45 mL 及び塩化バリウム試液 2 mL を加えて混和し, 10 分間放置した後, 振り混ぜて用いる.

(2) 塩化物 本品 1.0 g に熱湯 30 mL を加えてよくかき混ぜ, 水浴上で 10 分間加熱した後, 熱時傾斜してろ過し, 残留物を熱湯でよく洗い, 洗液をろ液に合わせ, 冷後, 水を加えて 100 mL とする. この液 5 mL に希硝酸 6 mL 及び水を加えて 50 mL とする. これを検液とし, 試験を行う. 比較液には 0.01 mol/L 塩酸 0.40 mL を加える (0.284 % 以下).

(3) 重金属 本品 2.0 g をとり, 第 2 法により操作し, 試験を行う. 比較液には鉛標準液 2.0 mL を加える (10 ppm 以下).

(4) 鉄 本品 0.20 g をとり, 第 3 法により検液を調製し, A 法により試験を行う. 比較液には鉄標準液 2.0 mL を加える (100 ppm 以下).

(5) ヒ素 本品 1.0 g をとり, 第 3 法により検液を調製し, 装置 B を用いる方法により試験を行う (2 ppm 以下).

乾燥減量 5.0 % 以下 (1 g, 105 °C, 1 時間).

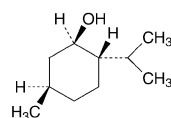
強熱残分 1.0 % 以下 (1 g).

定量法 本品を乾燥し, その約 0.025 g を精密に量り, メトキシ基定量法により試験を行う.

貯法 容器 密閉容器.

dl-メントール

dl-Menthol



及び鏡像異性体

C₁₀H₂₀O : 156.27

(1*RS*,2*SR*,5*RS*)-2-Isopropyl-5-methylcyclohexanol
[I5356-70-4]

本品は定量するとき, dl-メントール (C₁₀H₂₀O) 98.0 % 以上を含む.

性状 本品は無色の結晶で, 特異でそう快な芳香があり, 味は初め舌をやくようで, 後に清涼となる.

本品はエタノール (95) 又はジエチルエーテルに極めて溶けやすく, 水に極めて溶けにくい.

本品は室温で徐々に昇華する.

確認試験

(1) 本品を等量のカンフル, 抱水クロラル又はチモール